

内部監査の基礎

- 日時 : 2021年4月23日(金) 10:00~17:00
- 会場 : オンライン研修(ZOOM)
〈問合せ先:BERC事務局 TEL:03-6441-0640〉
- 会費 : 会員11,000円、非会員33,000円 (消費税込み)
- CPE : CPE 6単位が付与されます
- 申込み : 監査研究会参加申込みと同じ (不明な場合は上記BERC事務局へお問合せ下さい)

本年度研修は、昨年までの研修から大きく内容を入替え、新任の監査部長/監査人向け基礎講座に位置付け、監査について初めての方を対象にいたしました。勿論、専門講座ですのでプロ監査人として改めて“基礎固め”されたい方々に対しても意義のある内容レベルとなっております。

内部監査部門へ異動しますと、独立性と客観性、リスクアプローチ、監査手続、IIA国際基準、三様監査等初めて耳にする用語が飛び交い、更にはベテラン監査人と一緒にいきなり厳しい実地監査に臨むことになり戸惑うばかりかと思えます。

この為、内部監査上の鉄則や押さえるべき重要ポイント、すなわち、監査計画策定から、実地監査の準備、実地監査、監査報告書とフォローアップまで、日常必要な内部監査基礎実務の一連のプロセスをステップ毎の講義とQ&Aを通じ分かりやすく学んでいく研修であります。また、可能な限り講師との双方向コミュニケーションを重視し単調な知識の詰め込みに終始しないよう配慮すると共に興味深く最後まで学習できる場にしたいと考えます。

基礎編にとどまらず、応用編の世界として、これから期待される監査人像に言及し、内部監査の全体観を学ぶことにより、COSO ERM フレームワークとの関係性、業務監査/会計監査/経営監査の違い、特に、難易度の高い経営監査テーマの選定基準紹介等も行います。

なお、本研修会では実務上 監査頻度の高い国内/海外子会社監査にも使える「基本的な監査チェックリスト集」を昨年に続き提供しております。

講師:吉田 邦雄(よしだ くにお) 日本内部監査協会講師、CFE(公認不正検査士)

中央大学法学部卒業、富士ゼロックス(株)経営監査部(部長)、同関係会社監査役、(株)ポーラ・オルビス HD 内部監査室(部長)にて20数年間 内部監査・不正調査に従事・歴任し、現在に至る。

日本内部監査協会「実務演習」「内部監査士認定講習会」講師、トヨタ自動車・ソニー等大手企業、財務省・総務省等中央官庁、神戸大学大学院、日本公認会計士協会、日本監査役協会、企業研究会等に対し、講義/講演/論文寄稿/コンサルティング活動中。日本監査研究学会会員、ACFE JAPAN アドバイザリー委員会委員歴任。

著書等:2002年貫井陵男著『企業経営と倫理監査』寄稿同文館出版発行、2002年『月刊監査研究8月号』“経営監査モデル構築への一考察”発表、2004年『富士ゼロックスの倫理・コンプライアンス監査』東洋経済新報社発行、2012年BERC編『実践!コンプライアンス上級編』への協力執筆 PHP エディターズグループ発行、2014年BERC季刊誌『経営倫理』“統合報告の戦略的意義”寄稿、2015年『月刊監査研究8月号』“経営監査の高付加価値化”〈CSVと経営監査〉発表、2017年『月刊監査研究4月号』“経営監査から見た不正防止への考察”発表、2017年『月刊監査役7月号』監査役全国会議パネルディスカッション登壇“内部監査部門との連携強化”、2019年文部科学省支援「これからの科学技術者倫理研究」BERC/金沢工大公開討論会『日本企業の不祥事』と題してCNN、NHK パネラーらと共に企業実務家の立場から基調講演やパネルディスカッション登壇。他論文多数。

研修内容

I. はじめに

1. 内部監査体制の確立手順
2. 経営倫理と企業不祥事
3. 三様監査とは
4. コーポレートガバナンスと内部統制

II. 内部監査実務の基本ステップと書式例

1. 監査計画の策定
 - ・ 内部監査の改革ポイント
 - ・ 中期計画/年度計画(5W1H)・個別実施計画
 - ・ 定性的アプローチ/定量的アプローチ ・リスク調査シート
2. 監査実施の準備
 - ・ 監査人の姿勢
 - ・ 監査企画(予備調査・監査シナリオ策定の実践事例)
 - ・ 監査チェックリストの作成 ・書式例
3. 監査の実施
 - ・ 監査品質と主査の期待能力
 - ・ 往査上の留意点
 - ・ 実査の原則(インタビュー技法)
 - ・ 監査シナリオの検証事例
 - ・ 監査調書の整備 ・書式例
4. 監査報告とフォローアップ
 - ・ 監査報告書のキーポイントと作成要領
 - ・ 監査講評会
 - ・ 監査満足度アンケート表
 - ・ 監査報告書のまとめ方
 - ・ 改善計画と実施状況フォロー ・書式例

III. これから期待される内部監査人像(応用編の世界を覗く…)

1. 2017年改訂「COSO ERM フレームワーク」
2. 経営監査へのメッセージ(業務監査との違い)
3. 監査品質向上への着眼点
4. 監査テーマの選定基準
5. 内部監査人の陥りやすい盲点
6. 内部監査人の育成
7. 監査群の識別(検査・調査・評価・監査)
8. 内部監査業務フローチャート(参考)
9. 基本的な監査チェックリスト集<エッセンス版>(参考)

お願い：

本レジュメは日本内部監査協会
実務演習基礎コースの解答例を
そのまま活用しておりますので、
“解答例/フェーズ設問”等の
表現は無視してください。